

第9回地域自治協議会理事会議案書

第9回理事会開催案内

日時：1月17日（日）10：00～12：30

場所：東町会館2階集会室

1. 第8回理事会議事録の確認

2. 委員会報告と関連事項の審議

- (1) まちづくり計画策定委員会（1月8日）
- (2) 防災委員会（1月10日）
- (3) 新春交歓会実行委員会（1月9日）

3. 自治会・団体間の連絡・相談事項

- (1) 公民分館
- (2) 福祉委員会

4. その他

- (1) ゴミ収集日程の変更について（豊中市環境部より説明）
- (2) 赤い羽根共同募金結果報告（343,430円）
- (3) 人権研修・交流会の案内（再）

5. 第10回理事会日程 2月21日（日）10：00～12：30 東町会館2階

以上

理事会出席者へのお願い

- 1. 理事自身が出席出来ない場合は、代理の方に出席頂くようご高配ください。
- 2. この理事会の議事内容を貴団体内の関係者に周知頂くとともに、次回理事会議案の内、関わりのある案件については、貴団体内で話し合いの上ご出席ください。
- 3. 理事会等の会議は情報公開を基本としております。東町に関係のある人であれば、理事以外のどなたでも理事会等にオブザーバーとして出席頂くことができます。
- 4. 理事会等で議論した内容は、奇数月発行の広報紙「ひがしおか」及び協議会専用ホームページ（higashimachi.jimdo.com）に掲載します。

第8回新千里東町地域自治協議会理事会議事録

1. 日時 : 2015年12月20日(土) 10:00~12:15

2. 場所 : 東町会館2階集会室

3. 出席者

*役員 : 小川会長、河野・田中両副会長、清水千・藤谷両会計

*理事 : 総数20名中、出席者17名(上記役員5名を含む)

片岡(竹花代理)・南・岸本・稲垣・小田・植田・園田(古橋代理)(以上自治会・管理組合)、寺村・武藤・山地・植本・清水博(以上諸団体)

／欠席 : 勝久・下野・高上

*相談役 : 室井(東丘小学校校長)

*監事 : 上田・倉垣・水野

*事務局 : 山田／欠席 : 玉富

*オブザーバー : 柳原(新聞)、阿部(シティハウス)、藤田・石塚・清水(豊中市)、岡山(とよなか男女共同参画推進センター)

4. 議事

4-1 理事会議事録の確認

・第7回理事会議事録について、説明があり特段の意見なく了承された。

4-2 各委員会の活動状況

(1) 環境委員会

- ・防犯協会東丘支部より、町内に防犯カメラを設置すると所管警察に申請した報告があった。設置箇所について、地域の意見を反映させて頂くよう依頼した。
- ・東町グラウンド利用団体との意見交換会を実施、利用については東町住民の理解を得て行うこと、地域活動へ協力など互いに協力を図ることとなりました。
- ・メゾン千里管理棟へのLED照明設置についてはメゾン千里管理組合の力で既に実施された、また、八中グラウンド北側の歩行者スペースの確保については豊中市により実施された。
- ・立ち枯れ樹木の伐採、テニ横広場植樹など東町環境の諸整備については本年度内の工事として予定されており、引き続き、豊中市と共に進めていく。
- ・長谷池の藻の清掃を2月13日(土) 10:00から行うので、参加頂きたい。

(2) 近隣センター移転計画対策委員会

・12月開催予定だったが、来年2月に開催を繰り延べた。

(3) キャンドルロード実行委員会

・反省会の実施報告及び会計の報告があった。

(4) 新春交歓会実行委員会

・1月9日(土) 12:00~15:00、東町会館2階集会室で開催する。前回まで参加人数が多く会場が手狭であったので、参加人数を絞り、相互に交流しやすい交換会とする。なお、今回の会場はシートを敷かず、スリッパに履き替えて頂く方式とする。設営は、理事の協力を得て10時から実施するので、協力願いたい。

(5) 協議会会計中間報告について

・9月30日までの中間集計結果が報告された。

- ・自治会負担金による協議会収入が減少していることは、自治会員の減少と関係していると思われる。これの原因分析、自治会員増加策についてまちづくり計画策定委員会で議論願いたい旨、要望があった。
 - ・まちづくり計画策定委員会の委員長より、委員会の重要課題の1つである自治会コミュニティの活性化を議論しているところであり、次回委員会において、この理事会での意見を織り込んで課題解決策を取りまとめる旨、説明がなされた。
- (6) 交流室借用継続について
- ・2016年1月～3月の使用期間延長契約を文書により実施した。その間の利用、および運営については関係者によりあらためて検討することとなった。
- (7) 子ども安全みまもり隊に係るアンケートについて
- ・当協議会事務局長が単独判断でアンケート実施を認めた件について、経緯説明、及び名簿を外部提供した事について謝罪がなされた。メンバーへのお詫び状についても、不要だとの意見もあったが、見守り隊活動の重要性を考慮し、協議会会長名でお詫び状を送付する事となった。

4-3 自治会・団体間の連絡・相談事項

(1) 公民分館

- ・新春かるた大会を1月24日(日)に、人権学習講座を2月13日(土)に開催する。

(2) 福祉委員会

- ・賛助会費募集に係る会議を開催する、各自治会の福祉委員および自治会長に出席をお願いする予定である。

(3) 防犯協会東丘支部

- ・歳末防犯パトロールを12月27日から29日の間実施する、各自治会の防犯委員および自治会長に参加をお願いしたい。

4-4 その他

- ・(財)とよなか男女共同参画推進センターより、女性視点での防災に関する活動紹介がありました。
- ・協議会を設置した地域を対象に人権研修会を開催するとして、コミュニティ政策課から出席の案内があった。

5. 次回理事会：1月17日(日) 10:00～12:30 東町会館2階集会室

以上

1 月度 まちづくり計画策定委員会 会議録

【日 時】 2016 年 1 月 8 日(金) 19 時 10 分～21 時 20 分

【場 所】 新千里東町会館 1 階集会室

【出席者】 委員長:清水博文、副委員長:今井琢磨・井上朱子、委員:阿部悟・国枝泰子・植本祥子・須藤登喜江・福岡正輝・山地光男・柳原一之 事務局:山田秀樹
欠席:植田泰史・石丸誠子・尾島道長・水野和美・太田博一

【報告事項】

1. 東町キャンドルロードへの委員各位の協力に対し委員長より謝辞があった。
2. 参考事例に基づく検討と意見交換を行った。
 - ・三木市「緑ヶ丘ニュータウン」の人口減少、高齢化、若い人の働く場などの問題研究会
 - ・「超高齢化社会における地域社会のありかた」浜矩子同志社大学大学院教授
 - ・桜ヶ丘メゾンシティの自治会加入促進策
 - ・幼稚園、保育所、認定子ども園の違い（子育て問題のテーマに関して）
3. 地域コミュニティの活性化（自治会活動の活性化）について…下記特記事項
4. 2016 年度の事業計画と予算案…配布資料に基づき説明、次回取りまとめることとした。

【次回の会議】 2016 年 3 月 4 日(金) 19 時 10 分～ 新千里東町会館 1 階集会室

【特記事項】

地域コミュニティの活性化（自治会活動の活性化）について、添付資料の各項目についての意見交換、アイデアの抽出……LC はあかしや、CH はシティハウス

(1) 別表の 1～6 までの項目について、振り返りの議論を行った。

(2) 別表の 7～10 の項目について一括議論をした。添付資料の通り

- ・自治会の役員が毎年一斉交代（UR 以外）するため、交代時期の後の数か月はゼロリセットの状態となり、自治会活動の活性化が出来ない。
- ・各自治会に、半数ずつ交代する規約への改訂、或いは、次年度もオブザーバー的に関与できるような変更を検討願うよう要請してはいかがか。
- ・LC は、自治会は毎年一斉交代だが、管理組合は任期 2 年、半数ずつ改選。自治会役員全員に地域活動全体を理解できるよう「引継ぎ用ファイル」を作製し、1～4 月は改選前の勉強期間としている。新たに選出される役員が前向きな人の場合、良い結果を生むと期待している。

(CH が複数年任期制を検討中であることは前回報告通り)

- ・今頃までやってきてようやく慣れた感がある。頑張ったことを評価してくれる人がそれなりに存在すると感じ、やって良かったと思っている。
- ・地域団体の高いスキルによって町が動いている現実には甘えず、各自治会自体が、体質を強化すべきことは言うまでもない。内部を充実させる方策を考える必要がある。自治会活動が楽しい、役員をやってみたら良かったというような状況を作りたい。
- ・活動の活発な自治会は地域活動への参加も前向きな感がする。
- ・自治会に依頼される地域活動の負担感が大きい。自治会活動がおろそかになりがち。
- ・PTAは会長を務めると2番目以降の子どもの時役員を免除される。自治会でも役員を務めるとポイントが付与されるなど何等かのメリットを検討してはどうか。
- ・協議会の役員選出母体の人数の大小により選出の厳しさに不公平感がある。人数を揃える、例えば小規模団地はいくつか合わせて選出母体とする等も検討願いたい。
- ・協議会の委員会を月のある1日に時間をずらして集中実施し、割かれる時間を最小限にしてほしい。
- ・4団体の統合により町の活動を一体的に企画立案、実施することを検討願いたい。
- ・担い手発掘に関し、自治会役員以外の個人の参加を募ることが必要ではないか。4団体や各種団体が一緒に就職説明会形式（ボランティア）の募集活動を検討してはどうか。
- ・ダディーズは、子ども園の最終年度（きりん年次）の父兄に声を掛け、子弟の小学校入学時に正式に募集し、メンバーを募っている。この事例を参考にし、各自治会が子供会活動を充実させ、自治会加入率の増加を目指す方法も考えられる。
- ・自治会活動の活性化を妨げる要因は、自治会役員選任および地域団体への役員選出等組織の制度、仕組みの問題、並びに自治会及び地域の行事、仕事が多い、住民の参加意識が低いなどがあって、役員をやって得る喜びより苦痛の方が多い、という大別するとこの2面があげられる。このことを考えてゆく必要がある。

以上

現状と問題点		解決方法(アイデアを含む)
1	住民の高齢化、独居が多く、自治会活動に関心が薄い(関わりたくても関われない層…高齢等…が増えている場合もある)	<ul style="list-style-type: none"> ・役員をやらない・やりたくないは高齢・若年に無関係 ・役員の仕事多く大変なのに、やってもやらなくても同じは平等かもしれないが不公平。役員にメリットが必要 ・老人クラブの協力が大事、老人クラブの存在は大きい
2	自治会の加入率が低い (メゾン千里、3-3、GH、GEOは全戸加入)	<ul style="list-style-type: none"> ・加入率80%以上が望ましい ・非加入者から行事により会費徴収はあっても可、閉め出しはするべきではない ・GEOは全戸加入から任意加入に変更を検討中
3	協議会や各種団体への人員派遣の負担が大きい(自治協 68、分館 58、福祉 19、防犯 51、計 196、頭数では 123 名)	<ul style="list-style-type: none"> ・左記は 2014 年度の 4 団体のみ的人员派遣数、他の団体への派遣を含めると派遣数は倍近くになる ・4 団体の中でも自治協への派遣者の負担は大きい(月例開催の理事会、隔月開催の委員会など)
4	新しい(若い)担い手の発掘に苦労している (原因・理由はどこにあるのか)	<ul style="list-style-type: none"> ・分館はサポーター制度で担い手を募ったり、役員が友人を誘ってくれたため若い人が増えている ・無償ボランティアへの依存には限度がある ・ダディーズは、子ども園の最終年度の父兄に声を掛け、小学校入学後に正式に募集し、メンバーを募っている
5	自治会役員の1年交代は、メリット、デメリットあり(URは再任可)。 1年交代では自治会のこと、まして東町全体の良さや課題を知らずに終わる	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年全員交代のため、毎年ゼロ・リセットとなる ・CHは複数年任期を検討する(1年目は自治協などに派遣があるが、2年目は協力委員として参加する案) ・自治会役員が諸団体の役割等を早めに理解する対策要
6	地域団体の主催行事(夏祭り、運動会、文化祭など)が主体となり、各自治会の独自行事が手薄になっている(役員をやって良かったと思えないまま終わるのでは?)	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会活動がしっかりしないと東町のことに手が回らない ・自分のところをやり、地域活動への協力も必要 ・自治協は東町全体の活動をカバーしていると思えるので自治協が主、自治会の独自行事は従でもよい
7	役員が半固定の地域団体は、経験、スキルとも豊富で、東町を実質的に動かしている	<ul style="list-style-type: none"> ・地域団体の高いスキルによって町が動いている現実に甘えず、自治会自体が体質を強化すべきことは言うまでもない。内部を充実させる方策を考える必要がある。各自治会は、まず何よりも、自身の自治会活動が楽しいとか、役員をやってみたら良かったというような状況を作りたい
8	全世代が所属し生活の場である自治会は役員層に知識・スキルの積み上げがないため、活動を拡充させられない	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会役員全員に地域活動全体を理解できるよう「共通引継ぎファイル」を作製し、1~4月の改選前の勉強期間に活用することとしている。新たに選出される役員が前向きな人の場合、良い結果が生まれると期待している。
9	東町は人口増、若い世代の増加などあり、明るい未来を期待できるが、そうした層に向けた活動はいまだ少ない	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、保育所、認定子ども園の違いを理解するなど子育て世代が地域活動に参加できる、参加したくなるような活動を今後のテーマとして取り組む必要がある。
10	1丁目のマンション対策(ザ・千里タワー、ザ・レジデンスなど)	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の新設マンションのことも考慮し、1丁目の協議会への参加促進策を引き続き努める必要がある。

(注)10 項目について、一通りアイデア出しを終えたので、次回委員会で、本年度の取り纏め作業を実施する。

1 月度防災委員会 会議録

【日 時】2016年1月10日（日）10時～11時00分

【場 所】東町会館2階集会室

【出席者】委員長：河野(希)、副委員長：西村(忠)

北島、松井、池田、長屋、西村(公)、福田、苗田、古橋、今井(幸)

森下、木下、門田、山地、石寄、後藤、今井(琢) 計18名

【決定事項】

1. 防災訓練計画について次の通り決定した。

(1) 一般救命講習の為、豊中市消防本部から講師の派遣をして頂き、防災委員を対象に行うが、各自治会からの参加者も歓迎して行く。

*日程：2016年2月14日（日）10:00～ コミュニティルームB

*内容：三角巾の作成と使用方法、応急手当、AEDの取り扱い訓練を実施

(2) 東町防災訓練を10月9日（日）に行う。

2. 防災マニュアルについて

西村副委員長より、平成28年1月作成のマニュアルについて説明。

(1) P6：災害対策本部体制について、次回の理事会に説明して頂きたい。

(2) P10：豊中市避難所運営ガイドのP3～P5を加える。

(3) 避難時のペットの取り扱いについて前回同様質問が出たが、先ず各自治会で議論して頂き意見をまとめて報告して頂き、参考にして防災委員会として結論を出すこととした。(次回検討)

3. 11月度防災委員会会議録の確認

特に異論なし。

4. 2016年度事業計画と予算編成について

準備が出来ていないので次回委員会で検討する。

5. マニュアル書は次回委員会で完結とすることとなった。

【次回の会議】2016年3月13日（日）10:00～ 新千里東町会館2F

【特記事項】

・豊中市避難所運営ガイドラインを参考に各自治会で検討して頂き、報告して頂く。

・防災訓練への小学生の参加については、本年も前向きに対応していく。

・中学生の参加については、今後検討する。

・安否確認について、福祉委員会に任せていたが、各自治会単位で検討して頂き体制づくりが必要。(要援護者の対応を含む)

・東町は4,800～5,000世帯あるが、防災委員の数が少ない。

河野委員長から現役員の方に継続して防災委員をお願いしたいと強く要請があった。

・5月度の委員会には、豊中市の危機管理室から防災に関する説明会を予定。

以上